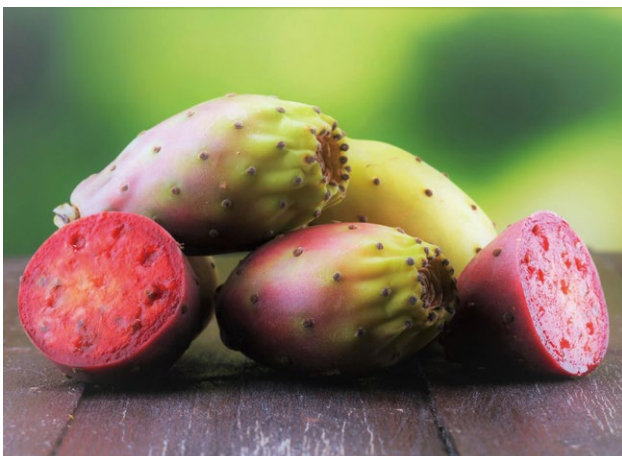
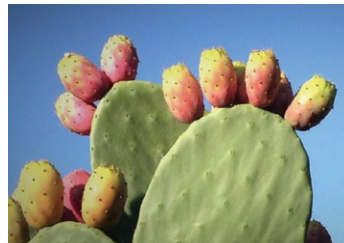


ウチワサボテンシードオイル Prickly Pear seed oil



製品特徴

ウチワの様な大きな茎の先に生る赤い実の種子から得られる「ウチワサボテンシードオイル」は、ビタミンEとステロールが豊富で、紫外線から生じるフリーラジカルから皮膚を守り、栄養価に優れ、皮膚を保護し柔らかさを与えます。肌の再生と、お肌に潤いを与えエイジングケア効果が期待されます。その高い抗酸化作用から、紫外線からお肌を守り、アンチポリューションなどの特性があります。必須脂肪酸 (EFA) が非常に豊富で、乾燥肌、水分補給、肌の老化プロセスの遅延、しわ防止に役立ちます。



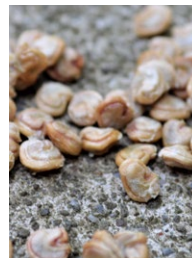
脂肪酸組成

その組成は、80%近くがオメガ9(n-9)系脂肪酸(オレイン酸)とオメガ6(n-6)系脂肪酸(リノール酸)で占められており、肌に柔らかさを与えます。継続的に使用する事で、乾燥肌の改善、保湿、アンチエイジング、しわの防止、肌の弾力性回復が見込まれます。

	ウチワサボテン	マルラ
オレイン酸	18~24%	70~78%
リノール酸	60~67%	4~7%
その他	9~22%	15~26%

希少性

ウチワサボテンの小さな種子を、機械でコールドプレスすることで抽出されます。その種子は非常に硬く、約4%の油しか含まれていません。1リットルの純粋オイルを生産するには、約30kgの種子が必要です。果実の量でいうと約1トンに相当します。その為、製造コストがとて高く、世界で最も高価なオイルの一つです。



規格

	単位 / Unit of measure	下限値 / Lower limit	上限値 / Upper limit
酸度 / Free Acidity	%	0.1	0.8
過酸化物価 / Peroxide Index	meq/O2 active per Kg	0	15
パルミチン酸 / Palmitic Acid	%	11	16
ステアリン酸 / Stearic Acid	%	2.5	4
オレイン酸 / Oleic Acid	%	18	24
リノール酸 / Linoleic Acid	%	60	67